

# プライバシー設定

※お買い上げ時の設定については、P.379をご参照ください。

## ロックNo.を変更する

A5527SAの各種設定等に使用するロックNo.を変更します。

### 1 待受画面で

ロックNo.入力画面が表示されます。

### 2 現在のロックNo.を入力し 【確定】

▶ 新しいロックNo.(4～8桁)を入力し  【確定】

※入力中に  を押すと1桁ずつ削除され、1秒以上押すと全桁削除されます。



## 補 足

- ロックNo.については、「ご利用いただく各種暗証番号について」(P.45)をご参照ください。

## A5527SAにロックをかける

他人の無断使用を防止するためA5527SA本体にロックをかけることができます。

「M411 オートロック」 : 電源を入れるたびにロックがかかります。ロックNo.を入力することで一時解除ができます。また、一時解除状態で待受中に10秒間キー操作をしなかった場合に、再びロックがかかるように設定(再ロック)することもできます。

「M412 遠隔オートロック」 : A5527SAを紛失した場合などに、あらかじめ登録しておいた電話からの操作でオートロックを設定します。電話番号・時間・着信回数を設定し、設定した動作条件でA5527SAに着信があると、自動的にオートロックが設定されます。

「M413 とじるとロック」 : 待受中に本体を閉じる操作をするとロックがかかります。ロックNo.を入力することで一時解除ができます。

## オートロック／とじるとロック

例)「M411 オートロック」を設定する

1 待受画面で     ▶ ロックNo.を入力し  [確定]

▶ 「ON」を選び  [選択]




再ロックの設定画面が表示されます。

※とじるとロックの設定の場合は、ここで設定が完了します。

2 「ON」または「OFF」を選び  [選択]



### 補 足

- 本体にロックがかかると待受画面に  が表示され、一時解除すると  は消えます。
- 各機能操作中に本体を閉じて、とじるとロックは動作しません。各操作終了後、待受画面に戻るとロックがかかります。
- ロック中でも以下の操作は可能です。
  - ・ 110番(警察)・118番(海上保安本部)・119番(消防機関)へ電話をかける  
※番号を入力してもロックNo.入力画面のままですが、そのまま  を押すと発信できます。
  - ・ 電話を受ける  
※着信中の操作(応答保留、着信拒否、着信音量調節など)も可能です。
  - ・ 電源を切る
  - ・ アラームやかからくり時計の動作停止
  - ・ Hello Messengerのお誘いを受けてミーティングに参加
  - ・ 防犯ブザーの鳴動

## 遠隔オートロック

### 動作条件を設定する

1 待受画面で     ▶ ロックNo.を入力し  [確定]


2 項目を選択して設定する


**ON / OFF設定** 遠隔オートロックを起動させるかどうかを設定します。

#### 指定番号


発信元の電話番号を登録します。3件まで登録できます。

「指定番号」を選択後  [新規] ▶ 電話番号を入力し  [確定]

※2件目以降を登録するときは、「指定番号」を選択後  [サブメニュー] を押し「新規登録」を選択してから電話番号を入力します。

※登録済みの電話番号を編集するときは、「指定番号」を選択後、編集する電話番号を選び  [サブメニュー] を押します。続けて「編集」を選択して電話番号を入力し直します。

#### 指定時間

最初の着信から設定回数分の着信があるまでの制限時間を設定します。時間(01～10分)を入力して  [選択] を押します。

<b>着信回数</b>	オートロックが設定されるまでの着信回数を設定します。回数(03～10回)を入力して【選択】を押します。
<b>データ消去</b>	ロックをかけたときに、A5527SA本体内のデータをすべて消去する(有効)／しない(無効)を設定します。 データ消去を「有効」に設定すると遠隔オートロックが動作したときに、アドレス帳などのすべてのデータが消去されます。「有効」に設定される場合には、ご注意ください。初期値は「無効」に設定されています。(本機能で設定した内容・変更したロックNo.は、消去されません。)
<b>本体ロック解除</b>	ロックをかけたときに、本体でロックNo.を入力してロック解除ができる(有効)／できない(無効)を設定します。初期値は「有効」に設定されています。 ※「無効」に設定した場合は、もう一度設定した条件でA5527SAに電話をかけるとロックが解除されます。

### 3 確認

## 遠隔操作でA5527SAにオートロックを設定する

設定した制限時間内に、登録した電話からA5527SAに着信を繰り返すと、オートロックを設定した旨のメッセージが流れます。

※A5527SAに発信する際は、発信者番号通知を行ってください。

### ■ アドレス帳／発信履歴／着信履歴から指定番号へ登録するには

アドレス帳詳細画面(P.79)または発信履歴一覧画面(P.57)から登録する電話番号を選び【メニュー】を押し、「遠隔オートロックへ登録」を選択します。続けてロックNo.を入力して「はい」を選択します。

### ■ 指定番号を削除するには

「データの削除／消去／初期化」(P.43)をご参照ください。

## 補 足

- 電話番号を入力するとき、サブメニューからアドレス帳／発信履歴／着信履歴の番号を呼び出すことができます。「公衆電話」を選択すると、発信元に公衆電話を設定できます。ただし、データ消去を「有効」に設定している場合は発信元に公衆電話を設定できません。
- 指定時間と着信回数は、指定番号ごとにカウントされます。同じ電話番号で指定時間内に着信回数に達した場合に、オートロックが設定されます。
- オートロックを設定するために発信したとき、A5527SAが応答した場合も着信回数としてカウントされます。
- オートロックを設定するために発信したとき、A5527SAの電源が入っていなかった場合や電波OFFモードがONに設定されている場合は、着信回数としてカウントされません。
- 指定時間・着信回数のカウント中に以下の操作を行うと、カウントはクリアされます。
  - ・電源を切ったとき
  - ・遠隔オートロックの動作条件を変更したとき
  - ・遠隔オートロックの指定時間を経過したとき
- 着信制限を設定して拒否した電話や、お留守番サービスまたは着信転送サービスに転送した電話も着信回数としてカウントされます。ただし、着信転送サービスで転送の種類を「フル転送」、「話中転送」にしている場合は、着信回数としてカウントされません。
- オートロックを設定するために発信したとき、A5527SAが緊急電話専用モード中の場合は、着信回数としてカウントされません。
- 国際ローミング中は、遠隔オートロックの動作保証はいたしかねます。あらかじめご了承ください。